

「地域を愛し、自分で考え、自分で行動する子どもの育成」



小中一貫コミュニティ・スクール日の里学園 宗像市立日の里中学校

学校通信 12月号 令和5年12月1日 校長 栗原 和亮



トークフォークダンス

10月27日(金)5・6校時に、8年生が体育館で地域の方や保護者60名とトークフォークダンスを行いました。「コミュニケーション力を高める」という校長の強い思いで実施しました。二重円の形で着席し、フォークダンスのようにリズムカルに相手を変えながら、ファシリテーターの貴島道拓さんから与えられたお題に沿って向かい合った二人でトークをするというイベントです。「好きな給食のメニュー」「ありがとう・ごめんなさいを伝えたい相手」「子どものころの夢」「20年後の日の里がより良くなるために必要なこと」など多岐にわたったお題でした。コミュニケーション能力を養うとともに、地域住民の方との交流を深め地域の一員としての自分を見つめる機会となりました。



日の里まちづくり

11月2日(木)5・6校時に、8年生が総合的な学習の時間の取り組みとして「私たちのほしい場所を創る日の里大通り提案会」を行いました。会には、宗像市教育長をはじめ、都市再生課、日の里コミセン、まちづくり委員会などから20名以上の方が参加され、熱心に生徒の発表・提案を聞いてくれました。「将来、日の里に住むならば・・・」と大人からは発想できない中学生らしい柔軟な発想から生まれた意見がたくさん出されていました。



スピーチコンテスト

11月3日(金)に、福津市中央公民館で「宗像地区中学生英語スピーチコンテスト」が行われ、本校より7年生竹元礼子さん、8年生古川すみれさん、ラハマンマルワさんが出場しました。3名とも堂々と大きな声で、スピーチを行うことができました。



子ども大学の日ボランティア

11月11日(土)に、東小・西小で「宗像市子ども大学の日」が行われ、たくさんの中学生がボランティアとして参加しました。



日の里ストリートパーティー

11月19日(日)に、日の里大通りでストリートパーティーが行われました。中学校からも約50名の生徒がボランティアとして参加して盛りあげてくれました。

